

事務事業名		雪寒対策事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	維持係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	266
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	2項	道路橋梁費	実施期間	
	目	6目	除雪費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	冬期間における道路交通を確保する。
	現状・課題	除雪機械の老朽化に伴い、シーズン中にも故障が頻発している。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	道路法第42条		
事務事業概要	除雪機械を増強する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	除雪ドーザ8t級		2台	
	除雪ドーザ11t級		1台	
	塩カル散布車2.0m3		1台	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	24,905,000	18,657,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	24,905,000	18,657,000	66,593,000	
決算（見込）額 A			円	22,694,510	18,657,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円	22,000,000	11,370,000	63,800,000
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	694,510	7,287,000	2,793,000
正規職員数			人	0.30	0.40	0.40
人件費 B			円	1,930,200	2,576,800	2,576,800
総事業費 A+B			円	24,624,710	21,233,800	69,169,800
市民1人当たりコスト			円	576	499	1,632

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
除雪路線延長		維持	目標	352.9	km	357	km	357	km
			成果	352.9	km	357	km	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	冬期間の交通確保のため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	計画的な除雪機械の更新を図る。						

